

## 土壌水分プロファイルセンサー CST- Diviner2000

### 概要

CST-Deviner2000 を用いると、多地点の土壌水分プロファイルをひとつの計測ユニットで測定可能です。計測方法は、あらかじめ埋設された多点のアクセスチューブに、センサー部を任意の深さまでスライドして差し込み、その部位の土壌水分を計測することになります。測定深度は、自動的に土壌水分値とともに表示・記録部で記録されます。アクセスチューブを使用することにより、掘り返して土壌の構造を破壊することなく多地点・複数深度の計測を可能としています。



CST-Diviner2000  
右：表示・記録部  
左下：センサー部

### 仕様

測定範囲	絶乾～飽和
測定精度	±0.06%
センサー深度	任意の深度
センサー影響範囲	センサー周囲 10cm (99%) 15cm (100%)
センサー寸法	パイプ外径 56.5mm (センサー直径 50.5mm)×長さ 0.7m / 1m / 1.6m (いずれかのプローブ長から選択)
挿入用工具	Tool Kit # 1, # 2
出力分解能	16bit
温度範囲( )	-30～+85

## 土壌水分プロファイルセンサー CST- EnviroSMART

### 概要

CST-EnviroSMART は、最長 30m までの任意の複数点の土壌水分計測が可能なセンサーです。1本のアクセスチューブを設置し、内部に複数の可動式センサーユニットを取り付けて計測します。アクセスチューブを使用してセンサーを設置しているのでセンサーを抜き出してメンテナンスが可能です。

また、土壌の構造を破壊することなく設置後にセンサーユニットの位置変更・交換ができます。



CST-EnviroSMART  
左：設置写真 右：センサー内部

### 仕様

測定範囲	絶乾～飽和 (Oven Dry to Saturation)					
測定精度	0.03% Vol					
センサー深度	10cm 間隔 で任意の深さ					
測定時間	1.1 秒 / センサー ( 1.1 秒×センサー数 / プローブ )					
センサー影響範囲	アクセスチューブ周囲 10cm (99%) 15cm (100%)					
センサー寸法	アクセスチューブ外径 56.5mm (センサー直径 50.5mm)×長さ：最長 30m					
挿入用オーガー	専用オーガー + 挿入アダプター					
	出力インターフェース					
	SDI-12	電流	電圧	RS232	RS485	RT6
最多センサー数/プローブ	16	4	4	16	16	16
消費電流 (mA)	スリープ時	0.25	0	0		
	待機時	66	7	7	0.4	0.4
	計測時	100	100	100	100	100
最長ケーブル長	60m	1200m	*	70m	1000m	500m
出力分解能	16bit	12bit	12bit	16bit	16bit	16bit
温度範囲( )	-20～+75	0～+70	0～+70	-20～+75	-20～+75	-30～+85